2025年 プログラム近況報告
バングラデシュ
イスラムプール地域開発プログラム

温かいご支援をありがとうございます



イスラムプール地域への温かいご支援に、心より感謝を申し上げます。皆さまの継続的なご支援は、子どもたちの栄養改善や早婚の防止につながり、明るい未来への希望となっています。

シャジャール・イグナティアス・ゴメス
イスラムプール
地域開発プログラムマネージャー

ご支援によって、チャイルドや地域の人々に

160

極度の貧困状態にある160世帯が研修に参加し、安定した収入を得るための方法などを学びました。貧困から抜け出すための特別なサポートを受けています。

360

地域住民と子どもたち360人が、災害のリスクを軽減し、災害が発生した場合の対処方法について研修を受けました。災害が起きた時に、子どもたちや家族の安全を守ることにつながります。

バングラデシュ ： 日本

出典：国連開発計画（UNDP）、国連児童基金（ユニセフ）、世界銀行　2022年 世界保健機関（WHO）　2024年

18歳未満の女子1,000人あたりの出生数		前期中等教育を修了した25歳以上の女性の割合		1人当たりの国民総所得（GNI）	
75.5	2.9	41.1%	98.2%	$5,472	$42,274

チャイルド・スポンサーシップは、途上国の子どもの健やかな成長のために、子どもを取り巻く環境を改善する長期的な支援を行います。地域の状況に応じて水衛生、保健、栄養、教育、生計の改善に取り組んでいます。



「以前は、娘たちに必要なものを買う余裕がありませんでした。今は、野菜を育てて売ることで、学費をまかなえるようになり、子どもの医療費のために貯金もしています。家族の将来が大きく変わりました」
マルシャダさん、母親（中央）

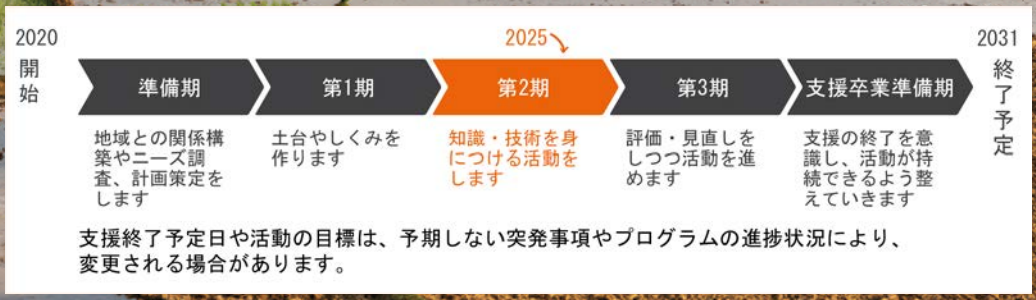
大きな変化がもたらされています

4,360

地域住民4,360人が、正しい手洗い方法や家を清潔に保つ方法などの衛生習慣を学び、家族を病気から守るすべを身につけています。

6,379

5歳未満の子ども6,379人が保健スタッフによる健康診断を受けました。子どもたちの健康上の問題を早期に発見することで、早くから必要な治療を受けることにつながります。



「たくさんのことを教えてもらいました」



「ぼくたち家族は、子どもの権利のことや自分の身の守り方、収入を増やす方法など、知らないことがたくさんありました」と、9歳のソウロヴェくん（左）は言います。

そんな中、地域でソウロヴェくんのような家族を対象に、ワールド・ビジョンによるライフ・スキル研修が実施されました。「ぼくは、自分の権利や正しい手の洗い方、将来の目標の立て方を教わりました。お母さんも、お金を大切に使うことと、お金を増やす方法を学びました」

「たくさんのことを教えてもらえて、本当にうれしいです。今では、家族みんながそれぞれ将来の夢を持っています。ぼくはお医者さんになって人の役に立ちたいので、その夢をかなえるために勉強を続けたいと思っています」



チャイルドの最新情報や写真・動画を見られる
「マイ チャイルド」および
登録情報の変更など、各種お手続きができる
「マイ ワールド・ビジョン」はこちらから

World Vision

ご支援により、子どもたちを
取り巻く環境が改善されています

バングラデシュ　イスラムプール地域開発プログラム（BGD-213635）

2024年度（2023年10月1日～2024年9月30日）

会計報告

プログラム支援額	（単位：円）
チャイルド・スポンサーシップ当期支援額	73,452,742
前期からの繰越額	2,695,937
プログラム支援額合計	76,148,679

プログラム支出額	
保健栄養プロジェクト	25,685,429
生計向上プロジェクト	24,357,846
スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト	25,778,258
プログラム支出額合計	75,821,533
次期繰越額	327,146

活動内容

保健栄養プロジェクト

- 5歳未満児の成長モニタリング
- 保護者を対象とした栄養改善に向けた啓発活動
- 男性を対象とした家事や介護に関する研修

生計向上プロジェクト

- 暴力のない家族関係の構築に関する研修
- 災害リスクと気候変動に関する研修
- 栄養価の高い食品の保存と消費に関する研修

スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト

- 手紙や成長報告を通したチャイルドとの交流
- チャイルドの定期的なモニタリング
- 「子どもを中心とした開発」についての啓発活動
- 開発委員会および子どもフォーラムの運営・強化



お問い合わせ
特定非営利活動法人　ワールド・ビジョン・ジャパン
TEL：03-5334-5351
Eメール：dservice@worldvision.or.jp
ホームページ：www.worldvision.jp